

2008年1月8日

記者各位

出光興産株式会社

ベトナム南部沖合09-3鉱区における油田の商業発見宣言について

当社(本社:東京都千代田区、社長:天坊 昭彦)の子会社である出光クーロン石油開発株式会社(本社:東京都港区、社長:上前 修)は、15%の権益を保有するベトナム南部沖合09-3鉱区について、ベトナム政府に油田の商業発見宣言を行い、生産開始に向けた手続きを開始しました。

本宣言は、ベトナム政府との生産分与契約に基づき、権益を保有する3社が商業生産に向けて着手することをベトナム政府に申告したものです。

09-3鉱区は、出光クーロン石油開発が2002年1月に15%の権益を取得、2006年9月に試掘井DM-2Xで原油の産出テストに成功し、評価作業を実施してきました。

当該油田は、ベトソフペトロ社が操業する09-1鉱区にまたがっているため、今後、生産開始に向けて同社と共同で開発計画を策定します。

09-3鉱区は、ベトナム南部ブンタウ市から南東135キロメートルの海上に位置し、鉱区面積は3,300平方キロメートル、水深は約50メートルです。

【09-3 鉱区 権益比率】

会社名		権益比率
出光クーロン石油開発株式会社		15%
ザルバージュネフチ (※オペレーター)	ロシア企業	50%
PVEP	ベトナム国営石油会社(ペトロベトナム)の子会社	35%

以上

添付資料:鉱区位置図

～ お問い合わせ先 ～
出光興産株式会社 広報室広報課(西羅) TEL:03-3213-3115
URL <http://www.idemitsu.co.jp>